

Q11

DTトキソイドの使い方を教えてください。

A

明らかに百日咳に罹患した人(百日咳の臨床診断は難しい場合が多く、検査室診断で確認されていない場合は、明らかに罹患したと考えない方が良いでしょう)や、DPTワクチン接種の基礎免疫に続く2期としてジフテリア、破傷風の免疫を与えるために用いられます。2期の接種量は0.1mLであることに注意が必要です。

なお、これまで1期の接種にDTトキソイドを使用した場合は、任意接種の扱いでしたが、平成20年(2008)3月21日の定期(一類疾病)の予防接種実施要領の改正で、平成20年(2008)4月1日以降は定期接種として1期にDTトキソイドを選択することも可能となりました。

時 期	対象年齢	標準的な接種年齢	回 数	間 隔	接種量	
百日咳既往者	DT 1期初回	生後3～90月未満	生後3～12月	2回	20日から56日まで (いわゆる3～8週間：参照p3)	0.5mL
	DT 1期追加	生後3～90月未満 (初回接種終了後、6 月以上の間隔をおく)	1期初回接種後 12～18月	1回		0.5mL
	DT 2期	11歳以上13歳未満の者	11歳に達した時から 12歳に至るまでの期間	1回		<u>0.1mL</u>